

神奈川県某研究所 給水配管延命補強

施工日： 2020年3月6日
施工者： (株)折原製作所

250A 給水引込管 鉄管



①施工箇所の確認をさせて頂く。錆が酷くウエハース状になっているため、ケレンは状況を見ながら慎重に行う。



②ケレン後、錆の細かな隙間を埋めるためまず、防食効果を高める目的でオリシール(液体エポキシレジン)を配管全体に塗布する。



③次に、防食効果を更に高める目的でブチルロール(下地用ブチルゴム)を貼り付ける。この時、管肌が露出しない様に、1cmほど重ねながら貼り付ける。



④下地処理後、保護・補強を兼ね備えたマホータイ(特殊レジン含浸グラスファイバーテープ)に硬化剤の水を含ませてから巻く。巻き終わり後、水と反応して出る樹脂を全体に行き渡らせるように巻いた方向と同じ方向へ撫で付け、緩みを無くすように絞る。



⑤最後に、マホータイが巻けない壁際を補強する目的で、オリスチール(金属粉入エポキシパテ)を充填する。